

- 今回から、予防接種・各論に入ります。-

初回はBCG（生ワクチン）とポリオ（生ワクチン）です。



## BCG～結核の予防～

- 結核**は結核菌により起こり、一般には肺結核が知られています。現在でも毎年3～4万人が発病し、2千人以上が亡くなる油断大敵の感染症です。特に乳幼児が罹患すると、粟粒結核や結核性髄膜炎などにより重い後遺症が残る恐れがあります。従って、乳児期早期のワクチン接種が重要です。
- ワクチンはいつ・何回接種するの？** 通常、生後3-6ヶ月の間に1回、接種します。接種された箇所は、日陰で自然に乾燥させて下さい。
- どのくらい効果があるの？** BCG接種により、結核性髄膜炎が80%以上予防できるというデータがあります。
- 副反応は？** まれに接種した側の脇の下のリンパ節が腫れることがあります。通常、様子を見ます。
- 注意点！！** 接種後10日以内に、明らかな発赤・腫脹や針痕の化膿（コッホ現象といいます）などがみられた場合、赤ちゃんが結核に感染している可能性が高いので、すみやかに接種医療機関を受診する必要があります。



## ポリオ

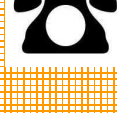
- ポリオ**は“小児麻痺”とも呼ばれ、ポリオウイルスにより四肢に麻痺を起こす病気です。予防接種の普及により、日本では1981年以降、自然感染の報告はありません。しかし、アフリカなどでは今でも流行があり、ウイルスがいつ日本に入っても構いません。
- ワクチンは、いつ・何回服用するの？** 経口生ワクチン（0.05ml）です。通常、生後3ヶ月から1歳6ヶ月（18ヶ月）の間に、6週間以上（通常6ヶ月以上）の間隔を空けて2回服用します。
- 副反応は？** 安全なワクチンですが、約450万人に一人の頻度で、服用後4-35日に麻痺を生じることがあると言われます。また、原因不明ですが、服用2日以内に下痢が4～5%にみられます。
- 2回受けないとダメなの？** ポリオワクチンには、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ型の3つの弱毒性ウイルスが混合されています。1回目で、まずⅡ型のウイルスに対する免疫が出来ますが、Ⅰ・Ⅲ型は干渉を受けて増殖しにくいので、免疫の獲得が難しい状況です。2回目で、Ⅰ・Ⅲ型ウイルスに対する免疫が出来ると考えられているため、2回の服用が大切となります。

**airy** エアリ内科・循環器科

診療科目 内科・循環器科・小児科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
10:00～13:30	○	休	○	○	○	休	○	休
15:30～19:00	○	○	○	○	○	休	○	休

ご相談・お問い合わせ



022-797-8601